

assetforce for stera

データ分析機能説明資料

目次

#	項目	ページ数	操作デバイス
1	データ分析機能概要、画面説明	3	PC
2	カスタム表示を使ってデータを表示する	7	
3	2つのテーブルを結合する	12	
4	表示したデータを使ってカスタム列を作る	15	
5	表示したデータを集計する	17	
6	表示したデータにフィルタをかける	20	
7	表示したデータを使ってグラフを作成する、グラフ種類を変更する	23	
8	作成した検索条件（クエリ）を保存する	24	
9	作成したグラフをダッシュボードに設定する	25	
10	ダッシュボードにフィルタを設定し、フィルタを活用してデータを抽出する	27	
Appendix	よくあるレポートの作成例	30	
Appendix	GUIでできること	31	

1. データ分析機能概要・画面説明

- データ分析機能 (BI) はassetforceの資産情報や履歴情報などに格納されているデータを取り出したり、データをもとにグラフを作成して視覚的に分析するためのツールです。

データ分析 レポート画面

レポート：作成したダッシュボードをassetforce上で表示

本日のご説明はこれら

クエリ

ダッシュボード

クエリ：単体の表やグラフ

ダッシュボード：クエリをまとめた一覧

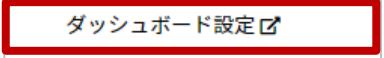
1. データ分析機能概要・画面説明

- WEB版assetforceにログインします。
- メニューの **A** [データ分析] > **B** [ダッシュボード設定] をクリックします。
- 別タブで **C** [データ分析機能のホーム画面] が起動します。

A



B



C

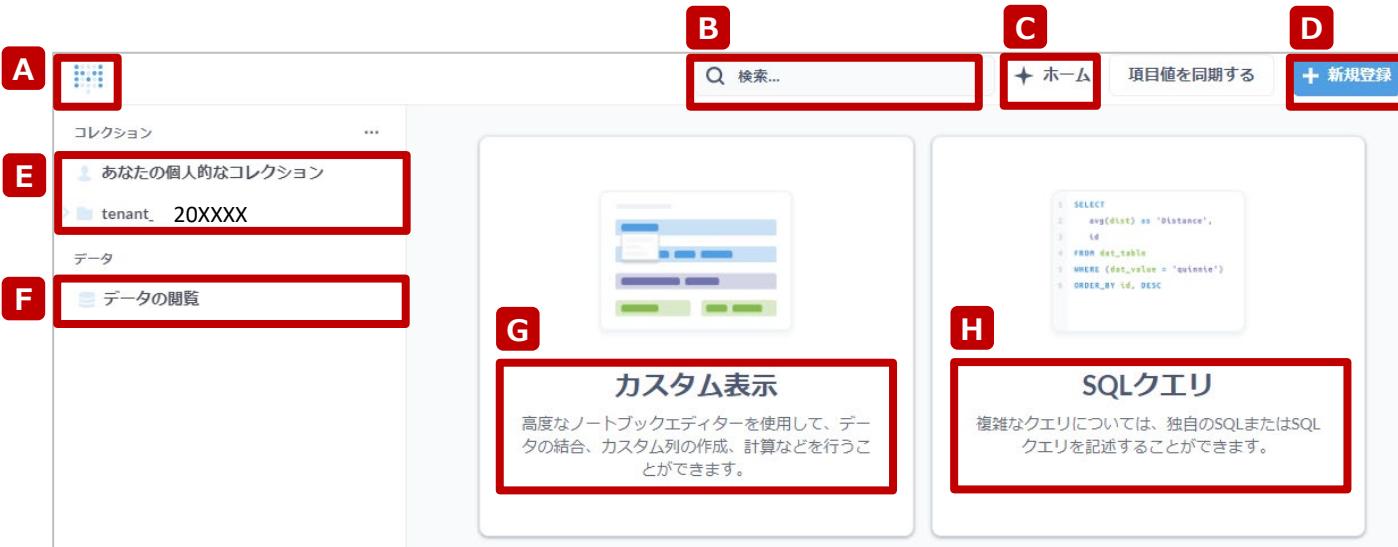


データ分析機能のホーム画面です。

左側のナビゲーションメニューから、**A** [データ分析] > **B** [ダッシュボード設定] を選択して、**C** [データ分析機能のホーム画面] が起動しました。

ホーム画面には、**カスタム表示** (高度なノートブックエディターを使用してデータの結合、カスタム列の作成、計算などを行うことができる) と **SQLクエリ** (複雑なクエリについては、独自のSQLまたはSQLクエリを記述することができます) の2つのセクションがあります。

1. データ分析機能概要・画面説明



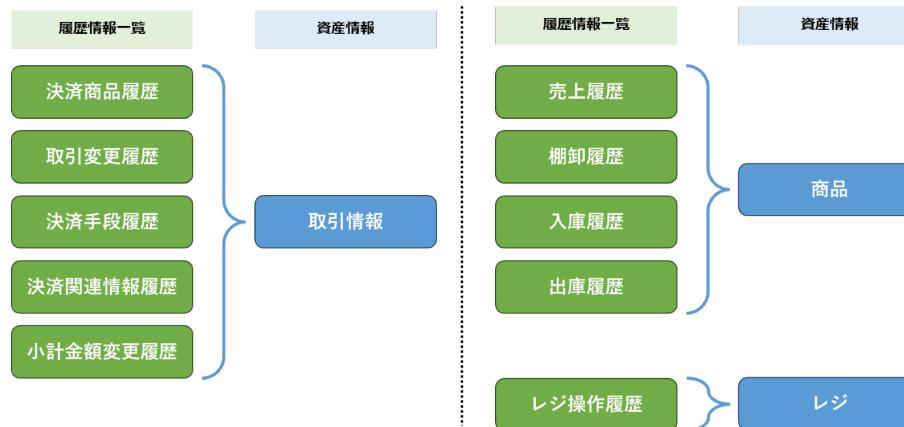
- A** [サイドバーを閉じる]… 画面左のコレクション、データを非表示にします。
- B** [検索バー]… テナント内のクエリ/グラフ/ダッシュボード/コレクションを検索します。
- C** [ホーム画面に戻る]… この画面に戻ります。
- D** [新規登録]… 直接クエリ/SQLクエリ/ダッシュボード/コレクションを作成します。
- E** [コレクション]… 過去に作成・保存したクエリ/ダッシュボードが保存されているフォルダです。あなたの個人的な～…自分のみ参照可 tenant_20xxxx…全員で共有
- F** [データ]… 直接テーブルのデータを閲覧できます。
- G** [カスタム表示]… クエリを作成します。→通常こちら
- H** [SQLクエリ]… SQLクエリを作成します。

ここでは...

G [カスタム表示]をクリックします。

1.assetforce for steraの主なデータテーブル一覧

【売上関連】



【在庫管理関連】

情報種類	項目説明	履歴情報種類	項目説明
取引履歴	1伝票に1つ作成される親情報。ステータスは最終のステータスのみが反映します。顧客IDを利用する以外の集計では利用頻度は低い	商品	商品マスタに登録された商品情報です。
取引変更履歴	取引（売上、取消、マイナス会計）の処理ごとの履歴が記録されます。売上関連の集計の際にはメインデータとして利用します	売上履歴	バーコード商品の売上・取消の履歴が記録されます。
決済商品履歴	取引の商品単位の情報（商品名、単価、数量など）が記録されます。返品でも値は+です。商品別合計価格でデータ集計をした際に、小計値引きがある場合は、取引情報の金額と不一致が発生します	棚卸履歴	棚卸作業の履歴が記録されます。
決済手段履歴	現金、クレジット、その他決済など決済手段ごとの履歴が記録されます。集計の際は種別の釣り銭に注意してください。また、会計で複数決済手段を利用した場合で、決済商品履歴と関連して集計をすると金額の不一致がおきます。	入庫履歴	入庫作業の履歴が記録されます。
決済関連情報履歴	取消・返品、再決済の決済情報のみの履歴が記録されます。	出庫履歴	出庫作業の履歴が記録されます。
小計金額変更履歴	小計に値引・割引を行った履歴が記録される	レジ操作履歴	スタッフが取引（売上、取消、マイナス会計）した履歴が記録されます。
			ほぼ利用しないテーブル

2. カスタム表示を使ってデータを表示する

- クエリ作成画面が表示されるので、A [main_20xxxx]をクリックします。
- assetforce内のデータで、データ分析機能（BI）で取扱うことができるテーブルが表示されるので、自分が取得したいデータを含むテーブルを選択します。ここではB [V_xxxxxxx_ASSET_取引変更履歴]を選択します。

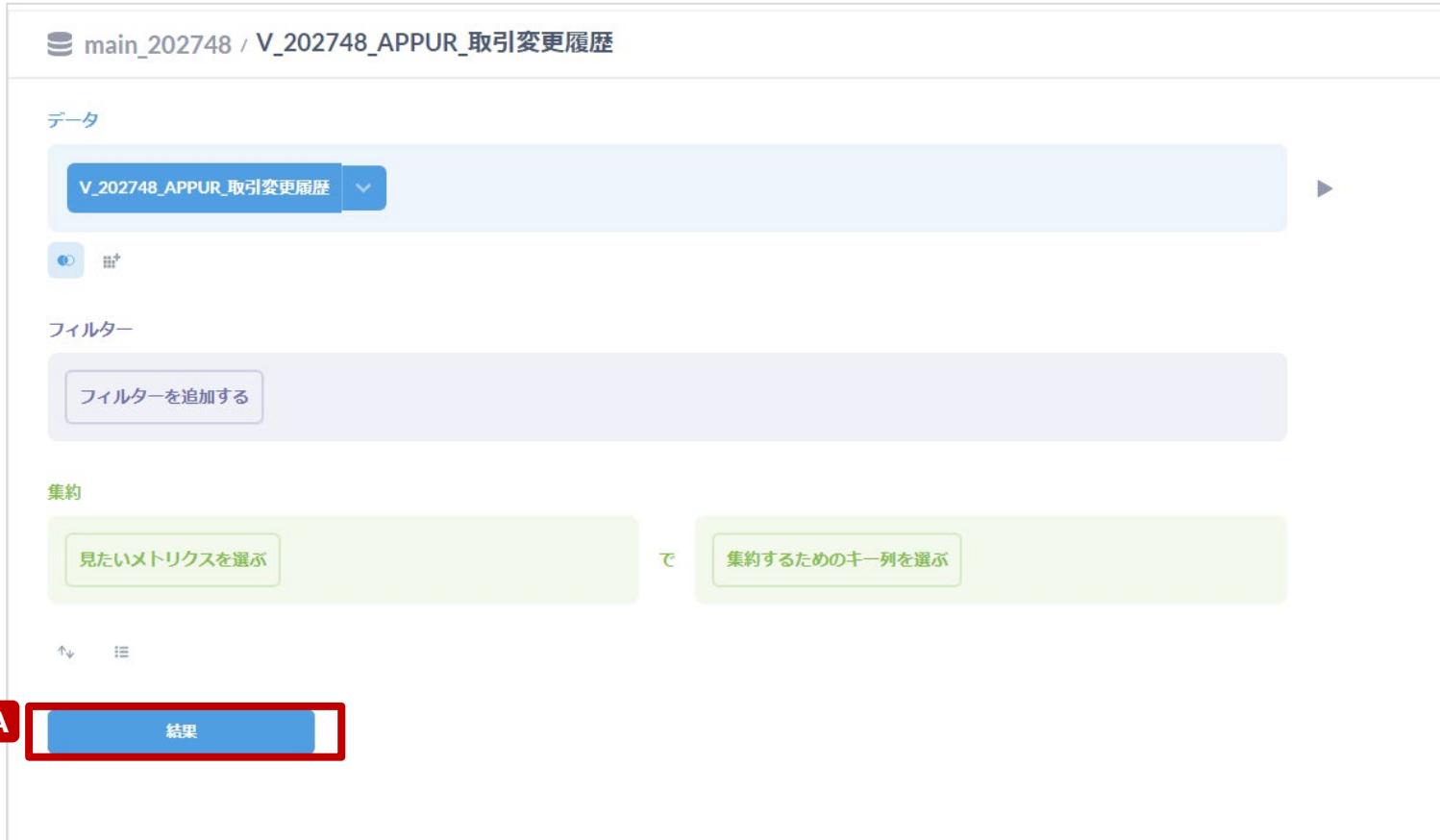
The screenshot shows the Salesforce Query Editor interface. On the left, the sidebar includes 'コレクション' (Collection) with 'あなたの個人的なコレクション' (Your personal collection) and 'tenant 20XXXX' (tenant 20XXXX). The 'データ' (Data) section has 'データの閲覧' (View data) and 'データ' (Data). A red box labeled 'A' highlights the 'main_ 20XXXX' button. A red box labeled 'B' highlights the 'V_202748_APPUR_取引変更履歴' button. A modal window titled 'データ' (Data) is open, showing a list of tables. The 'main_ 20XXXX' table is listed under 'データ' (Data) and is also highlighted with a red box. The 'V_202748_APPUR_取引変更履歴' table is also highlighted with a red box and is listed under '対象とするテーブルを選択してください' (Select the table to use as the target) and 'データ' (Data).

参考：テーブルの説明

- ACTION… 実行した一括処理データ
- APPUL… 履歴情報データ
- ASSET… 資産情報データ
- ASSET_RESERVATION_STATUS… 予約情報データ
- EVENT… 予約情報データ（イベントタイプ設定で作成したイベントに紐づくデータ）
- MASTER… マスターデータ
- USER… ユーザーデータ

2. カスタム表示を使ってデータを表示する

- データを表示させてみましょう。
- A** [結果]をクリックします。



The screenshot shows a custom data visualization interface with the following elements:

- Top Bar:** Displays the path "main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴".
- Section Headers:** "データ" (Data) and "フィルター" (Filter).
- Data Selection:** A dropdown menu showing "V_202748_APPUR_取引変更履歴" with a blue border, and a "▼" button to its right.
- Filtering:** A button labeled "フィルターを追加する" (Add Filter).
- Aggregation:** A section with two buttons: "見たいメトリクスを選ぶ" (Select Metrics) and "集約するためのキー列を選ぶ" (Select Key Column for Aggregation).
- Bottom Buttons:** A "A" button in a red box and a "結果" (Result) button in a blue box.

2. カスタム表示を使ってデータを表示する

- 履歴情報「取引変更履歴」に格納されたデータが全件表示されました。
- 元のクエリ作成画面に戻るには **A** [] をクリックします。
- 表示されたデータをダウンロードしたい場合は **B** [] をクリックします。

main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴

フィルター
A


保存

APPURANCES_INFORMATION_ID	ASSET_ID	APPURANCES_INFORMATION_TYPE_ID	identityCode	登録日時	ステータス	場所	8%対象額	8%税額	10%対象額
20864231	17115163	104		202403121020004854	3月 12, 2024, 10:20 午前	売上	01_大手町店	0	0
20864966	17115190	104		202403121031500280	3月 12, 2024, 10:31 午前	売上	01_大手町店	0	0
20866925	17115237	104		202403121044365700	3月 12, 2024, 10:44 午前	売上	01_大手町店	0	0
20867264	17115244	104		202403121047249278	3月 12, 2024, 10:47 午前	売上	01_大手町店	0	0
20869003	17115318	104		202403121109232481	3月 12, 2024, 11:09 午前	売上	01_大手町店	0	0
20870197	17115336	104		202403121115449562	3月 12, 2024, 11:15 午前	売上	01_大手町店	0	0
20870618	17115348	104		202403121119575719	3月 12, 2024, 11:19 午前	売上	01_大手町店	0	0
20870683	17115352	104		202403121120195233	3月 12, 2024, 11:20 午前	売上	01_大手町店	0	0
20871702	17115428	104		202403121135101574	3月 12, 2024, 11:35 午前	売上	01_大手町店	0	0
20873944	17115655	104		202403121202115581	3月 12, 2024, 12:02 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874102	17115671	104		202403121205094356	3月 12, 2024, 12:05 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874422	17115701	104		202403121209262305	3月 12, 2024, 12:09 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874696	17115719	104		202403121212574563	3月 12, 2024, 12:12 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874744	17115725	104		202403121213562668	3月 12, 2024, 12:13 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874864	17115764	104		202403121214456711	3月 12, 2024, 12:14 午後	売上	01_大手町店	0	0
20875872	17115838	104		202403121232391369	3月 12, 2024, 12:32 午後	売上	01_大手町店	0	0
20876829	17115935	104		202403121254309983	3月 12, 2024, 12:54 午後	売上	01_大手町店	0	0
20876875	17115942	104		202403121256051708	3月 12, 2024, 12:56 午後	売上	01_大手町店	0	0
20878059	17115998	104		202403121315254798	3月 12, 2024, 1:15 午後	売上	01_大手町店	0	0

グラフ

2,000行
B


2. カスタム表示を使ってデータを表示する

- 項目の並び替え：ドラッグ & ドロップで出来ます。
- 各項目のヘッダーをクリックすると設定画面が表示されます。項目名変更、並び替え、表示設定変更カンマ区切り→カンマ無、日付表示のフォーマット変更、などの設定が可能です
- をクリックすると項目削除、項目名変更、条件付き書式の設置が可能です

main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴

APPURTEANCES_INFORMATION_ID	ASSET_ID	APPURTEANCES_INFORMATION_TYPE_ID	identityCode	登録日時	ステータス	場所	8%対象額	8%税額	10%対象額
20864231	17115163	104	202403121020004854	3月 12, 2024, 10:20 午前	売上	01_大手町店	0	0	364
20864966	17115190	104	202403121031500280	3月 12, 2024, 10:31 午前	売上	01_大手町店	0	0	1,300
20866925	17115237	104	202403121044365700	3月 12, 2024, 10:44 午前	売上	01_大手町店	0	0	682
20867264	17115244	104	202403121047249278	3月 12, 2024, 10:47 午前	売上	01_大手町店	0	0	800
20869003	17115318	104	202403121109234811	3月 12, 2024, 11:09 午前	売上	01_大手町店	0	0	1,210
20870197	17115336	104	2024031211115449562	3月 12, 2024, 11:15 午前	売上	01_大手町店	0	0	1,210
20870618	17115348	104	202403121119575719	3月 12, 2024, 11:19 午前	売上	01_大手町店	0	0	1,205
20870683	17115352	104	202403121120195233	3月 12, 2024, 11:20 午前	売上	01_大手町店	0	0	300
20871702	17115428	104	202403121135101574	3月 12, 2024, 11:35 午前	売上	01_大手町店	0	0	300
20873944	17115655	104	202403121202115581	3月 12, 2024, 12:02 午後	売上	01_大手町店	0	0	1,300
20874102	17115671	104	202403121205094356	3月 12, 2024, 12:05 午後	売上	01_大手町店	0	0	2,528
20874422	17115701	104	202403121209262305	3月 12, 2024, 12:09 午後	売上	01_大手町店	0	0	0
20874696	17115719	104	202403121212574563	3月 12, 2024, 12:12 午後	売上	01_大手町店	0	0	0
20874744	17115725	104	202403121213562668	3月 12, 2024, 12:13 午後	売上	01_大手町店	0	0	0
20874864	17115764	104	202403121214456711	3月 12, 2024, 12:14 午後	売上	01_大手町店	0	0	0
20875872	17115838	104	202403121232391369	3月 12, 2024, 12:32 午後	売上	01_大手町店	0	0	0
20876829	17115935	104	202403121254309983	3月 12, 2024, 12:54 午後	売上	01_大手町店	0	0	0
20876875	17115942	104	202403121256051708	3月 12, 2024, 12:56 午後	売上	01_大手町店	0	0	0
20878059	17115998	104	202403121315254798	3月 12, 2024, 1:15 午後	売上	01_大手町店	0	0	0

参考：設定画面

このカラムでフィルタリング

経年変化

分布

集約

合計値 平均 重複を除いた値

完了 グラフ 

2. カスタム表示を使ってデータを表示する

- グラフをクリックすることでデータの表示形式を選択することが可能です
- 選択されているグラフのアイコンにカーソルを合わせると設定アイコンが表示されます。設定アイコンからグラフに表示させるデータの設定が可能です

main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴

APPURTEANCES_INFORMATION_ID	ASSET_ID	APPURTEANCES_INFORMATION_TYPE_ID	identityCode	登録日時	ステータス	場所	8%対象額	8%税額	10%対象額
20864231	17115163	104		202403121020004854	3月 12, 2024, 10:20 午前	売上	01_大手町店	0	0
20864966	17115190	104		202403121031500280	3月 12, 2024, 10:31 午前	売上	01_大手町店	0	0
20866925	17115237	104		202403121044365700	3月 12, 2024, 10:44 午前	売上	01_大手町店	0	0
20867264	17115244	104		202403121047249278	3月 12, 2024, 10:47 午前	売上	01_大手町店	0	0
20869003	17115318	104		202403121109232481	3月 12, 2024, 11:09 午前	売上	01_大手町店	0	0
20870197	17115336	104		202403121115449562	3月 12, 2024, 11:15 午前	売上	01_大手町店	0	0
20870618	17115348	104		2024031211195719	3月 12, 2024, 11:19 午前	売上	01_大手町店	0	0
20870683	17115352	104		202403121120195233	3月 12, 2024, 11:20 午前	売上	01_大手町店	0	0
20871702	17115428	104		202403121135101574	3月 12, 2024, 11:35 午前	売上	01_大手町店	0	0
20873944	17115655	104		202403121202115581	3月 12, 2024, 12:02 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874102	17115671	104		202403121205094356	3月 12, 2024, 12:05 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874422	17115701	104		202403121209262305	3月 12, 2024, 12:09 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874696	17115719	104		202403121212574563	3月 12, 2024, 12:12 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874744	17115725	104		202403121213562668	3月 12, 2024, 12:13 午後	売上	01_大手町店	0	0
20874864	17115764	104		202403121214456711	3月 12, 2024, 12:14 午後	売上	01_大手町店	0	0
20875872	17115838	104		202403121232391369	3月 12, 2024, 12:32 午後	売上	01_大手町店	0	0
20876829	17115935	104		202403121254309983	3月 12, 2024, 12:54 午後	売上	01_大手町店	0	0
20876875	17115942	104		202403121256051708	3月 12, 2024, 12:56 午後	売上	01_大手町店	0	0
20878059	17115998	104		202403121315254798	3月 12, 2024, 1:15 午後	売上	01_大手町店	0	0

完了 グラフ  2,000行表示中

3. 2つのテーブルを結合する

- 表示されたデータの項目を見ると「取引変更履歴」では売上の合計金額は確認できますが、購入した商品に関する情報はありません。商品情報は「決済商品履歴」のテーブルに格納されているためです。
- 「取引変更履歴」のテーブルに「決済商品履歴」を結合して商品別の売上データを表示します。元のクエリ作成画面に戻り、A [ 結合] をクリックします。
- テーブル選択画面が表示されるので、B [決済商品履歴] を選択します。
- テーブルを結合するためのキーを指定する画面が表示されるので左右双方のコラム C D に[ASSET_ID]を選択します。



3. 2つのテーブルを結合する

- 以下図のようにセットできているか確認のうえ、データを表示させてみましょう。
- A** [結果]をクリックします。
- 結合：共通のキーを用いて2つのテーブルを1つのテーブルのように合体させること
(資産情報と履歴情報を結合させる場合はASSET_ID)

main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴

データ

V_202748_APPUR_取引変更履歴

結合

V_202748_APPUR_取引変更履歴 () V_202748_APPUR_決済商品履歴 () on ASSET_ID = ASSET_ID +

■ フィルター Σ 集約 ◎ 結合 カスタム列 ソート 行数制限

A 結果



- 結合：共通のキーを用いて2つのテーブルを1つのテーブルのように合体させること
(資産情報と履歴情報を結合させる場合はASSET_ID)

3. 2つのテーブルを結合する

- 「取引変更履歴」に格納されたデータと「決済商品履歴」が結合されて表示されました（結合部抜粋）。

取引変更履歴←

main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴

→決済商品履歴

フィルター
集約
保存

対象	合計額	合計金額(税別)	② 合計金額(税込)	担当者コード	steria端末番号	メモ	ユーザー名
0	36	364	400	1111	9999562260279	大手まち子	
0	130	1,300	1,430	1111	9999562260279	大手まち子	
0	130	1,300	1,430	1111	9999562260279	大手まち子	
0	130	1,300	1,430	1111	9999562260279	大手まち子	
0	68	682	750	1111	9999562260279	大手まち子	
0	68	682	750	1111	9999562260279	大手まち子	
0	68	682	750	1111	9999562260279	大手まち子	
0	68	682	750	1111	9999562260279	大手まち子	
0	80	800	880	1111	9999562260279	大手まち子	
0	80	800	880	1111	9999562260279	大手まち子	
0	80	800	880	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	
0	120	1,210	1,330	1111	9999562260279	大手まち子	

V_202748_APPUR_決済商品履歴→カテゴリ		V_202748_APPUR_決済商品履歴→商品名		① V_202748_APPUR_決済商品履歴→商品別合計金額
フード	ベーグルサンド			400
リテールテック	コーヒーカフェラテ PET500ml			150
フード	ホットドッグ			330
フード	ランチセットB			950
リテールテック	コーヒーカフェラテ PET500ml			150
リテールテック	ハイボール缶350ml			145
フード	サンドイッチ			450
その他	レジ袋			5
フード	ベーグルサンド			400
フード	ホットドッグ			330
リテールテック	コーヒーカフェラテ PET500ml			150
リテールテック	コーヒーカフェラテ PET500ml			150
フード	サンドイッチ			450
フード	ベーグルサンド			400
フード	ホットドッグ			330
リテールテック	コーヒーカフェラテ PET500ml			150
フード	サンドイッチ			450
フード	ベーグルサンド			400
フード	ホットドッグ			330

ポイント！結合されたテーブルのデータ数と集計の考え方

- 1 : n のデータを結合した場合、データの行数はnになります
 例：取引変更履歴は合計金額1,430円と1つのデータですが、3商品を会計しているので商品別にデータが作られる決済商品履歴のデータは3つあります。したがって、結合されたデータは決済商品履歴の数と同じ3行になります
- データ集計する際は上記の事象を考慮して集計項目を選択してください
 例：商品別の売上金額を集計する場合は①を集計する。②を集計しようとすると金額がずれます

4. 表示したデータを使ってカスタム列を作る

- 既存項目の値と数式を利用して新たな列をテーブルに追加できます(必要ない場合はスキップする手順です)
- ここでは、取引変更履歴のステータスが“売上以外の場合”に商品別金額合計の値に-1を付与した列をテーブルに新たに追加します（決済商品履歴の金額、数量はステータスに関わらず+の値です。返品も含めて売上データを集計したい場合はこのままで、商品別の売上を正しく集計することはできません）
- A** [カスタム列]をクリックします
- B** 項目計算式に次の様に入力します。（水色の項目名は一部入力でリストに候補が表示されます）
 $= \text{case}([\text{ステータス}] = "売上", [\text{V}_202748_APPUR_決済商品履歴} \rightarrow \text{商品別合計金額}], [\text{ステータス}] != "売上", [\text{V}_202748_APPUR_決済商品履歴} \rightarrow \text{商品別合計金額}] * -1)$
【参考】ステータスが売上の時は商品別金額合計の値、ステータスが売上以外の時は商品別金額合計に-1をかけた値を入力する
- C** の欄で項目名を設定します。ここでは「集計用_商品別合計金額」と入力しました。
- D** [完了]をクリックし、**E** [結果]をクリックします。
- カスタム列はExcel同様に多くの数式が利用可能です。以下のユーザーガイドをご参照ください。

<https://www.metabase.com/docs/v0.39/users-guide/expressions.html>

A [カスタム列]

B 項目計算式

 $= \text{case}([\text{ステータス}] = "売上", [\text{V}_202748_APPUR_決済商品履歴} \rightarrow \text{商品別合計金額}], [\text{ステータス}] != "売上", [\text{V}_202748_APPUR_決済商品履歴} \rightarrow \text{商品別合計金額}] * -1)$

C 名前を付ける

集計用_商品別合計金額

D 完了

E 結果

4. 表示したデータを使ってカスタム列を作る

- 「集計用_商品金額合計」の列が追加され、ステータスが取消の時は値が-の値が入りました

identityCode	登録日時	ステータス	場所	8%対象額	8%税額	10%対象額	10%税額	非課税対象額	合計税額	合計金額(税別)	合計金額(税込)	集計用_商品別合計金額	V_202748_APPUR_決済商品履歴→商品名	V_202748_APPUR_決済商品履歴→商品別合計金額
202409091446179604	9月9,2024,3:06 午後	取消	01_大手町店	0	0	-596	-59	0	-59	-596	-655	-298	30枚入りKFマスク	298
202409091446179604	9月9,2024,3:06 午後	取消	01_大手町店	0	0	-596	-59	0	-59	-596	-655	-298	50枚入りカラーマスク	298
202409091446179604	9月9,2024,2:46 午後	売上	01_大手町店	0	0	596	59	0	59	596	655	298	30枚入りKFマスク	298
202409091446179604	9月9,2024,2:46 午後	売上	01_大手町店	0	0	596	59	0	59	596	655	298	50枚入りカラーマスク	298
202409051111099270	9月5,2024,11:11 午前	売上	01_大手町店	0	0	728	72	0	72	728	800	800	風邪薬40錠	800
202409051109209644	9月5,2024,11:09 午前	売上	01_大手町店	0	0	728	72	0	72	728	800	800	風邪薬40錠	800
202409051105581339	9月5,2024,11:05 午前	売上	01_大手町店	0	0	728	72	0	72	728	800	800	風邪薬40錠	800
202408280921544229	8月28,2024,9:21 午前	売上	01_大手町店	0	0	91	9	0	9	91	100	100	ミニティア	100
202408271324215879	8月27,2024,1:24 午後	売上	01_大手町店	371	29	0	0	0	29	371	400	400	ベーグルサンド	400
202408271030026128	8月27,2024,10:30 午前	売上	01_大手町店	371	29	0	0	0	29	371	400	400	アイスコーヒーM	400
202408271030189752	8月27,2024,10:30 午前	売上	01_大手町店	1,112	88	0	0	0	88	1,112	1,200	1,200	ランチセットA	1,200
202408271030317096	8月27,2024,10:30 午前	売上	01_大手町店	0	0	5,910	590	0	590	5,910	6,500	6,500	カツト	6,500
202408271027053765	8月27,2024,10:28 午前	取消	01_大手町店	-1,112	-88	0	0	0	-88	-1,112	-1,200	-1,200	ランチセットA	1,200

5. 表示したデータを集計する

- 表示されているデータについて、商品販売日毎の販売金額の集計を行います。元のクエリ作成画面に戻り、**A** [Σ 集約]をクリックします。
- 集計を行います。「見たいメトリクスを選ぶ」より**B** [の合計値]を選択します。さらに集計したい項目を選択します。先ほど作ったカスタム列 **C** [集計用_商品別合計金額]を選択します。
- 「集約するためのキー列を選ぶ」で**D** [登録日時]を選びます。尚、日付項目は**E**で集計単位を変更できます
- 同様に「集約するためのキー列を選ぶ」で「カテゴリ」を選びます

V_202748_APPUR_決済商品履歴 → 商品別合計金額
main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴 + V_202748_APPUR_決済

データ
V_202748_APPUR_取引変更履歴

集約
V_202748_APPUR_決済商品履歴 → 商品別合計金額の合計値

Σ 集約

結果

基本的なメトリクス

- 行のカウント
- の合計値**
- の平均値
- 重複を除いた値
- 累積合計値
- 行の累積カウント
- …の標準偏差
- …の最小値
- …の最大値
- Σ カスタムエクスプレッション

の合計値

V_202748_APPUR_取引変更履歴

検索...

集計用_商品別合計金額

Aa APPURTEANCES_INFORMATION_T
YPE_ID

8%対象額

8%税額

10%対象額

10%税額

V_202748_APPUR_取引変更履歴

検索...

集計用_商品別合計金額

APPURTEANCES_INFORMATION_ID

ASSET_ID

APPURTEANCES_INFORMATION_T
YPE_ID

identityCode

登録日時

日

集約のメトリクスは、データの個数を数える「行のカウント」と、集計項目を合計する「の合計値」を中心に利用します。

5. 表示したデータを集計する

- 以下図のようにセットできているか確認のうえ、データを表示させてみましょう。
- A** [結果]をクリックします。

集計用_商品別合計金額の合計値 に 登録日時:日 と V_202748_APPUR_決済商品履歴 → カテゴリ
main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴

データ

V_202748_APPUR_取引変更履歴

結合

V_202748_APPUR_取引変更履歴 (1) V_202748_APPUR_決済商品履歴 on V_202748_APPUR_取引変更履歴 ASSET_ID = V_202748_APPUR_決済商品履歴 ASSET_ID +

カスタム列

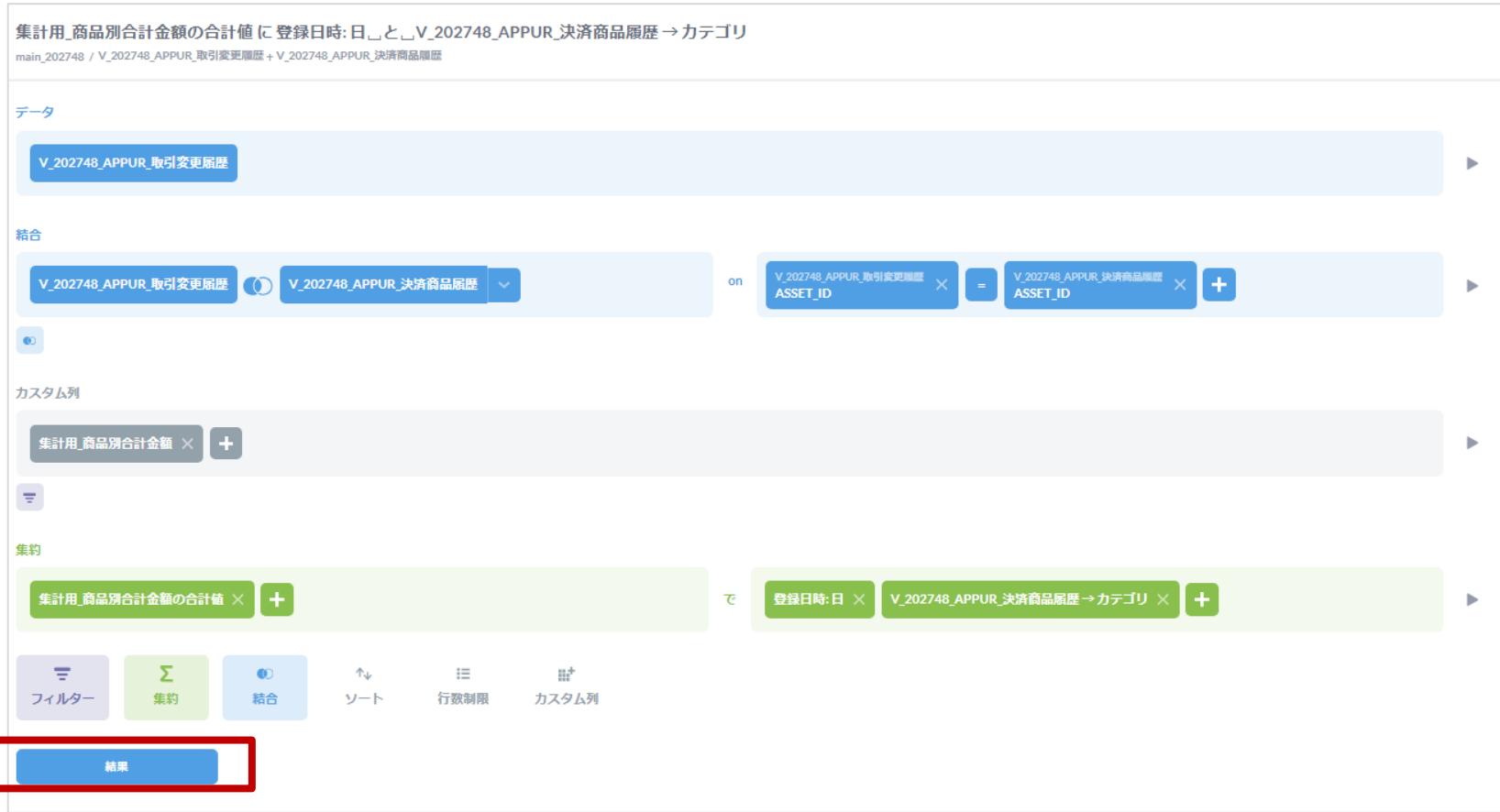
集計用_商品別合計金額 × +

集約

集計用_商品別合計金額の合計値 × + で 登録日時:日 × V_202748_APPUR_決済商品履歴→カテゴリ × +

フィルター 組合 ソート 行数制限 カスタム列

A 結果



5. 表示したデータを集計する

- assetforce側がデータを自動で判定してグラフや表で集計しています。
- A** クリックするとグラフとデータを切り替えることができます
- B** [グラフ]をクリックすると表示するグラフの種類を切り替えます

集計用_商品別合計金額の合計値 [登録日時: 日_と_V_202748_APPUR_決済商品履歴 → カテゴリ]
main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴

登録日時: Day	V_202748_APPUR_決済商品履歴 → カテゴリ	集計用_商品別合計金額の合計値
10月 18, 2022	サービス	21,600
10月 18, 2022	スヘシャリティ	1,200
10月 18, 2022	チューハイ	380
10月 18, 2022	デザート	500
10月 18, 2022	ドリップ	4,250
10月 18, 2022	ビール	400
10月 18, 2022	ブレンド	1,450
10月 18, 2022	ミネラルウォーター	1,700
10月 18, 2022	ワイン	3,900
10月 18, 2022	清涼飲料	1,200
10月 18, 2022	湿布薬	600
10月 18, 2022	紅茶	750
10月 18, 2022	診療・調剤	7,300
10月 18, 2022	食器	2,250
10月 24, 2022	デザート	-40
10月 24, 2022	ドリンク	4,850
10月 24, 2022	フード	1,150
10月 26, 2022	サービス	12,600
10月 26, 2022	デザート	4,000
10月 26, 2022	ドリンク	6,400
10月 26, 2022	フード	2,700
10月 26, 2022	診療・調剤	2,100
10月 27, 2022	サービス	19,800
10月 27, 2022	デザート	7,980
10月 27, 2022	ドリンク	16,500
10月 27, 2022	フード	7,850

B グラフ**A**

6. 表示したデータにフィルタをかける

- 登録日とステータスを絞って売上のデータを集計できるように、フィルタをかけて表示します。
- A「フィルターを追加する」をクリックします
- B[登録日時]をクリックします
- C[過去30日間]をクリックします
- フィルターの「+」ボタンを押して同じく[カテゴリ]を選択し[フード][ドリンク]をチェックします

V_202748_APPUR_決済商品履歴 → 商品別合計金額の合計値にステータス…として [V_202748_APPUR_取引変更履歴] をチェックします

V_202748_APPUR_取引変更履歴 ^

検索...

APPURTEANCES_INFORMATION_ID
ASSET_ID
APPURTEANCES_INFORMATION_TYPE_ID
identityCode
ステータス
場所
8%対象額
8%税額
10%対象額

今日
昨日
先週
直近7日間
過去30日間
先月
過去3ヶ月間
過去12ヶ月間

A Aa フィルターを追加する B Bb 登録日時 C Cc 過去30日間

6. 表示したデータにフィルタをかける

- 以下図のようにセットできているか確認のうえ、データを表示させてみましょう。
- A** [結果]をクリックします。

集計用_商品別合計金額の合計値に登録日時:日とV_202748_APPUR_決済商品履歴→カテゴリ
main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴

データ

V_202748_APPUR_取引変更履歴

結合

V_202748_APPUR_取引変更履歴 on V_202748_APPUR_決済商品履歴 ASSET_ID = V_202748_APPUR_決済商品履歴 ASSET_ID

カスタム列

集計用_商品別合計金額

フィルター

登録日時 前の30日 カテゴリ等しい2個の選択

集約

集計用_商品別合計金額の合計値

で 登録日時:日 V_202748_APPUR_決済商品履歴→カテゴリ

ソート 行数制限 カスタム列

A 結果

6. 表示したデータにフィルタをかける

- ・ フィルタをかけたデータが表示されました。

集計用_商品別合計金額の合計値 に 登録日時: 日_と_V_202748_APPUR_決済商品履歴→カテゴリ main_202748 / V_202748_APPUR_取引変更履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴		
登録日時 前の 30 日 × カテゴリ 等しい 2 個の選択 ×		
登録日時: Day	V_202748_APPUR_決済商品履歴 → カテゴリ	集計用_商品別合計金額の合計値
8月 13, 2024	ドリンク	-500
8月 13, 2024	フード	1,530
8月 19, 2024	フード	400
8月 22, 2024	ドリンク	0
8月 22, 2024	フード	2,150
8月 27, 2024	ドリンク	1,550
8月 27, 2024	フード	1,600

7. 作成したデータのグラフや表示手段変更する

- グラフやテーブルを見たい形に設定することが可能です
- アイコンをクリックすると設定画面が開きます。以下はピボットテーブルで形式を変更したイメージです

集計用_商品別合計金額の合計値 [に登録日時:日_と_V_202748_APPUR_決済商品履歴→カテゴリ
main_202748 / V_202748_APPUR_取引変履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴

登録日時 前の 30 日 × カテゴリ 等しい 2 個の選択 ×

登録日時: Day	V_202748_APPUR_決済商品履歴→カ...	集計用_商品...
8月 13, 2024	ドリンク	-500
	フード	1,530
8月 13, 2024 の合計		
8月 19, 2024	フード	400
8月 19, 2024 の合計		
8月 22, 2024	ドリンク	0
	フード	2,150
8月 22, 2024 の合計		
8月 27, 2024	ドリンク	1,550
	フード	1,600
8月 27, 2024 の合計		
総計		6,730

テーブル 棒グラフ 折れ線グラフ 横棒グラフ

面グラフ 複合グラフ **ピボットテーブル** 面

マップ 散布図 ウォーター フォール

その他のチャート 円 数値 トレンド ゲージ

プログレス ファンル

集計用_商品別合計金額の合計値 [に登録日時:日_と_V_202748_APPUR_決済商品履歴→カテゴリ
main_202748 / V_202748_APPUR_取引変履歴 + V_202748_APPUR_決済商品履歴

登録日時 前の 30 日 × カテゴリ 等しい 2 個の選択 ×

登録日時: Day	ドリンク	フード	行の合計
8月 13, 2024	-500	1,530	1,030
8月 19, 2024		400	400
8月 22, 2024	0	2,150	2,150
8月 27, 2024	1,550	1,600	3,150
総計	1,050	5,680	6,730

オプション

列 条件付き書式

列

列

対策

行の合計を表示する

列の合計を表示する

8. 作成した検索条件（クエリ）を保存する

- クエリ作成画面、またはクエリの検索結果画面右上にある[保存]をクリックします。
- 名前、説明を入力します。
- コレクション：「ユーザー名」のコレクション→自分しか表示できないクエリとして保存されます。
「tenant_xxxxxxx」→ユーザーで共用できるクエリとして保存されます。
- 「保存」をクリックします。

9. 作成したグラフをダッシュボードに設定する

- ダッシュボード：複数のクエリをまとめて表示できるボードで、一覧表示できるので便利です。
- 作成手段は2通りあり、クエリを保存すると「ダッシュボードに追加しますか？」と確認が入りその時にダッシュボードに追加する手段と、別でダッシュボードを作成してそこに追加する手段があります。ここでは後者を説明します。
- 画面右上の [+新規登録] をクリックし、「ダッシュボード」を選択します。
- 「新規ダッシュボードの作成」ウィンドウが現れるので、名前、説明を入力し、保存するコレクションを選択の上、[新規登録] をクリックします。



9. 作成したグラフをダッシュボードに設定する

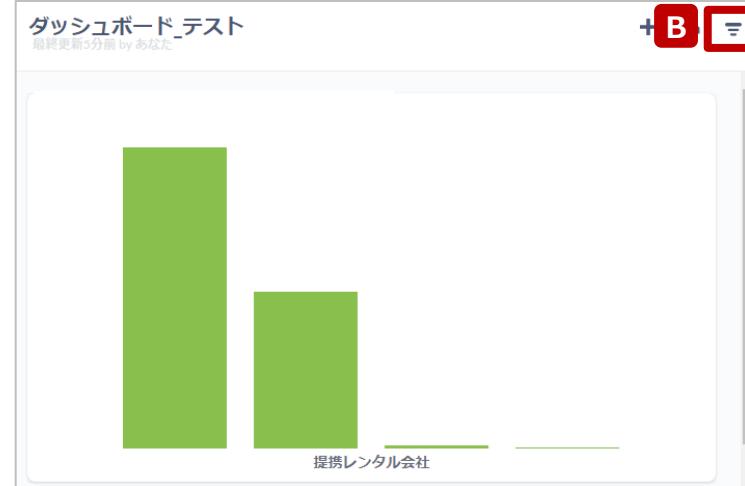
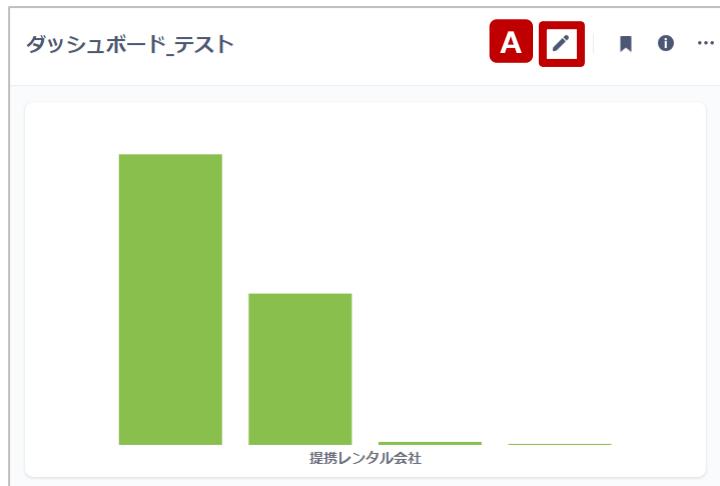
- **A** [保存したクエリを追加する]をクリックします。8で保存したクエリを追加してみましょう。
- 右に表示されたクエリのリストから **B** [(8で保存したクエリ)]を選択します。
- グラフが追加されるので、お好みでグラフの場所や大きさをドラッグして変更し、右上の保存をクリックします。

The image consists of three screenshots illustrating the process of adding a saved query to a dashboard:

- Left Screenshot:** A dashboard editor interface. The top bar says "あなたはこのダッシュボードを編集中です。" with buttons for "キャンセル" and "保存". The dashboard title is "ダッシュボード_テスト". A large question mark icon is in the center. A red box labeled **A** highlights the "保存したクエリを追加する" button at the bottom left, which is described as "このダッシュボードは空です 保存したクエリを追加するまたは新規クエリを作成する".
- Middle Screenshot:** A list of saved queries. A red box labeled **B** highlights the query "V_産s テスト用_レンタル資".
- Right Screenshot:** The dashboard after adding the query. It shows a bar chart with two green bars. The top bar has icons for "新規", "削除", and "保存".

10. ダッシュボードにフィルタを設定し、フィルタを活用してデータを抽出する

- ダッシュボードを表示した状態で **A** [] をクリックします。
- フィルタボタンが現れるので **B** [] をクリックします。



10. ダッシュボードにフィルタを設定し、フィルタを活用してデータを抽出する

- フィルターしたい項目を設定します。ここでは原価センタでフィルタしてみましょう。A [テキストまたはカテゴリ]を選択します。
- フィルターの種類を聞いてくるので、B [等しい]をクリックします。
- フィルタをかけるカラムにC [フィルタをかける項目名]を選択し、ラベルにD [検索の名称]を入力し、E [完了]をクリック F [保存]をクリックします。



10. ダッシュボードにフィルタを設定し、フィルタを活用してデータを抽出する

- ・ ダッシュボードにフィルタをかけられるようになりました。
- ・ [フィルタの名称]をクリックし、フィルタ条件を設定し [フィルターを追加する]をクリックします。
- ・ フィルタされた内容が表示されます。

補足：よくあるレポート作成例

・ 売上関連

集計切り口	集計される内容	データ	結合1	結合2	カスタム列	フィルタ考慮事項	集計考慮事項
① 売上金額/数量	税率別売上金額	取引変更履歴					
	店舗別売上金額	取引変更履歴					
	スタッフ別売上金額	取引変更履歴					
	時間帯別売上金額	取引変更履歴					
	日別売上金額	取引変更履歴					
	月別売上金額	取引変更履歴					
	ステータス別 など	取引変更履歴					
② 商品別×売上金額/数量	①×商品情報	取引変更履歴	決済商品履歴		・決済商品履歴→商品別合計金額の売上以外ステータスに対して-を設定するカスタム列を作成 ・数量も集計する場合は上記同様に数量の列も作成		金額集計は決済商品履歴のカスタム列にて行う
③ 決済種別×売上金額/数量	①×決済種別情報	取引変更履歴	決済手段履歴		・決済手段履歴→種別を「売上」のみに絞る ・決済手段履歴→ステータスで「返品」等しくないを設定する		金額の集計は決済手段履歴の金額で行う
④ 商品別×決済種別×売上金額/数量	①×②×③	取引変更履歴	決済商品履歴	決済手段履歴	・決済商品履歴→商品別合計金額の売上以外ステータスに対して-を設定するカスタム列を作成 ・数量も集計する場合は上記同様に数量の列も作成	・決済手段履歴→種別を「売上」のみに絞る ・決済手段履歴→ステータスで「返品」等しくないを設定する	・金額集計は決済商品履歴のカスタム列にて行う ・3テーブル参照すると集計に時間がかかるので注意
⑤ 顧客ID別売上金額		取引履歴					最終的なステータスの集計でなければ取引履歴、取消返品を考慮したい場合は取引変更履歴を結合する
⑥ 顧客ID別商品売上金額		取引情報	決済商品履歴		・取消返品を考慮する場合は決済商品履歴→商品別合計金額の売上以外ステータスに対して-を設定するカスタム列を作成 ・数量も集計する場合は上記同様に数量の列も作成		
⑦ 顧客ID別決済手段金額		取引情報	決済手段履歴				

・ 入出庫関連

集計切り口	集計される内容	データ	結合1（必要に応じて）	集計考慮事項
② 入庫数	入庫に関するデータ	入庫履歴	商品	仕入先等をマスターで管理している場合はマスターの結合が場によって必要 (MASTER_ID)
③ 出庫数	出庫に関するデータ	出庫履歴		
④ 移動数	移動に関するデータ	移動履歴		
⑤ 棚卸数	棚卸に関するデータ	棚卸履歴		

【ポイント】結合するテーブルが多いその分データ量が増えて処理に時間がかかりますのでご注意ください

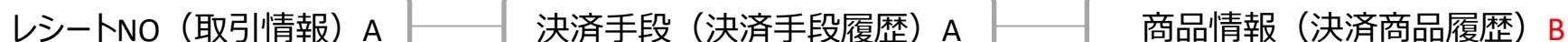
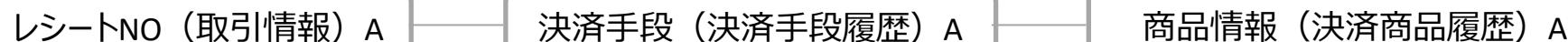
データの範囲をフィルターする、項目を絞る等必要に応じてご対応ください

■ 補足：テーブルを組み合わせた際のデータ数の補足（3テーブルの場合）

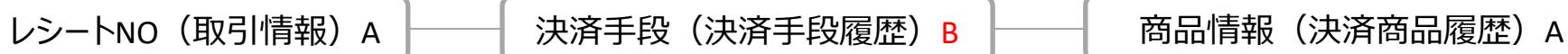
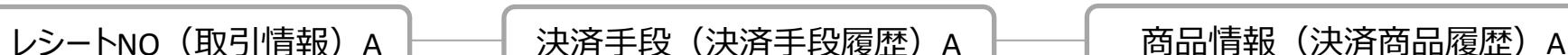
- パターン① レシートNOに対して、決済手段、商品ともに1つ 1:1:1



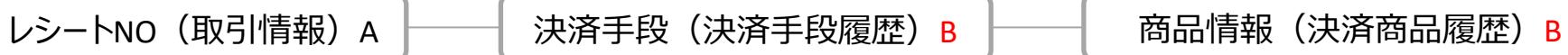
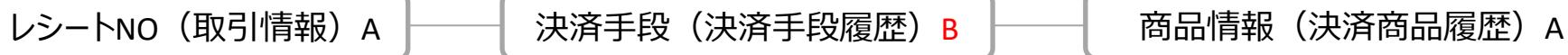
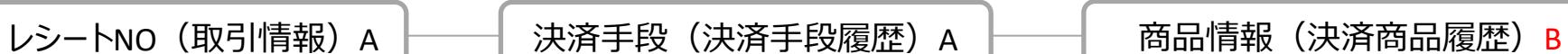
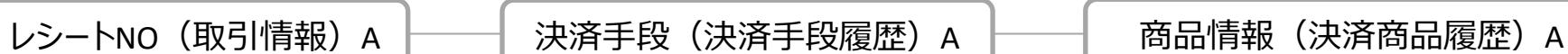
- パターン② 商品が複数 → 商品情報の数だけデータができます 1:1:n



- パターン③ 決済手段が複数 → 決済手段の数だけデータができます 1:n:1



- パターン④ 決済手段、商品共に複数 → 決済手段×商品の数だけデータができます 1:n:n



【ポイント】複数決済手段を利用しなければ決済手段でデータが増える事は防げます

Appendix. GUIで出来ること

- ・ 基本～中程度の内容であれば基本的にGUIで実現可能です。
- ・ 一部例外的なものはSQLで設定します。（予約利用時間 = 予約終了時間 - 予約開始時間で計算）

設定	GUIで実現	SQLで実現
テーブルからデータを取得し、そのまま表示する	○	○
複数のテーブルを結合して表示（JOIN）	○	○
複数のテーブルから取得した結果の統合（UNION）	✗	○
データの集約	○	○
条件を指定したデータの絞り込み（AND条件）	○	○
条件を指定したデータの絞り込み（OR条件）	✗	○
取得結果をダウンロードする際の項目名を変更	○	○
データの並び替え（ソート）	○	○
行数制限	○	○
条件に応じた値の表示（CASE WHEN）	✗	○